

議案等の件名・主要内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

同=同意 議=議案 報=報告 陳=陳情		議案等の主要内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載。 ※委員会での議論意見がないものは本会議の賛成・反対討論。	議員氏名	会派名	市政クラブ	公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会
種類番号	件名											
3月定例会(会期:2月27日~3月24日・27日間) 議案等												
結果 ○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択 △=趣旨採択												
議第26号	令和元年度高浜市一般会計補正予算(第7回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億3,696万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ160億7,151万5,000円とする。○繰越明許費:GIGAスクール構想推進事業2億2,425万8,000円他2事業、計4億5,037万8,000円。○地方債:小学校通信ネットワーク環境施設整備事業7,410万円他1事業、計1億1,540万円。	問 GIGAスクール構想が、今何故示されたのか。答 国家意思として個々の児童・生徒の情報活用能力等を高め、主体的・対話的で深い学びを実現するため。問 タブレット等は、コロナウイルスの関係で間に合うか。答 計画では、6月頭までに契約し夏休み明けから使用。日程がずれる可能性もある。問 LTE回線を利用する検討結果は。答 総務省実証報告の総コストで判断した。問 今後の方向性及び考え方は。答 必要な事業であるため、財政的には厳しいが取り組んで行く。	荒川 義孝	市政クラブ							
報第1号	令和2年度高浜市土地開発公社の経営状況について	公有用地として115平米を取得し、72平米を処分する計画。○収益的収入及び支出収入:公有地売却収益で1,000万円他。支出:公有地売却原価1,000万円他。○資本的収入及び支出:収入支出それぞれ5,281万7,000円。○借入金:用地取得造成事業資金として手形借入、限度額15億円等定める、など。	報告事項のため、質疑なし。	神谷 直子	市政クラブ							
報第2号	令和2年度高浜市総合サービス株式会社	市からの委託事業である市役所等窓口サービス事業を始め11事業を実施。社員は231人。収入は営業収入及び営業外収入計で6億4,290万6,000円。支出は営業費用及び法人税等、計6億4,171万6,000円。他、貸借対照、損益計算、株式資本等。	報告事項のため、質疑なし。	杉浦 康憲	市政クラブ							
陳第1号	高取学区に児童センターの設置を求める陳情	高浜市では高取学区を除いた4学区には児童センターがあり、多くの人々が利用している。旧高取幼稚園を児童センターとして整備し、開所していただきたい。	反対 公共施設の総量圧縮、複合化を推進している。賛成 高取学区にだけ、児童センターがない。趣旨採択 ニーズ等を考慮しながら慎重に判断する必要がある。	柳沢 英希	市政クラブ							
				北川 勝彦	市政クラブ							
				鈴木 勝彦	市政クラブ							
				今原 勝彦	市政クラブ							
				小嶋 克文	市政クラブ							
				長谷川 美克	市政クラブ							
				黒川 美子	市政クラブ							
				内藤 耕一	市政クラブ							
				柴田 公作	市政クラブ							
				岡田 利奈	市政クラブ							

※北川 勝彦議員は議長職のため、表決権はありません。

市政のここが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。
なお、掲載文は、議員本人作成(文責)の原稿です。



倉田 利奈 議員

防災について

問 高浜市の指定避難所収容可能人数は3,176名で、市民の約6.5%しか避難できず、近隣市に比べて非常に少ないが、どう考えるか。
答 収容人数の不足は課題。今後、民間施設の活用も視野に入れ、指定避難所の確保に努める。

問 大山会館は、指定避難所になっていたが、12月議会において廃止議案が可決され、市の説明では、「春日町町内会が建物を活用する場合には存置する」となっている。避難所として今後どうなるのか。また、市民への周知は。
答 大山会館は、指定避難所として残すため、説明会は行わない予定である。多方面の方々の意見を聞きながら考えていく。
問 災害時に対応可能な正規職員数は。また、そのうち高浜市民は何名で、その割合は。
答 教員を除き、三役(市長・副市長・教育長)を含む正規職員数は271名。そのうち市内在住

が121名で44.6%。
問 高浜市は、正規職員が少ないと考えるが、このままでいいのか。
答 雇用を増やすと費用がかかる。人数を増やすことで、災害対応ができるわけではない。少数でも住民力を高め、市内全体で対応できるようにしている。また、総合サービスとも協定を結んでいる。
問 総合サービスの職員は、市の正規職員と同じように災害対応していただけるのか。
答 市が強制はできず、協議の中で決めていく。
問 看護師や保健師などの免許を持ちながら就業していない「潜在看護師」の協力を求めているか。
答 今後、潜在看護師の発掘に努めていきたい。

公共施設について

問 大山会館は、いつから春日町が管理をするのか。また、取り壊されることはないのか。
答 町内会の総会で判断される。時期は町内会と話し合いをして進めていく。躯体は大丈夫だが、設備は老朽化が進んでいるので、両面から判断して利用できないとなったら取り壊す。